

## 【広報部】第8号 親子・地域ふれあい落ち葉拾い

12月5日（金）に行われた親子・地域ふれあい落ち葉拾いについてお知らせします。

朝から晴天。霜が降りるような寒い朝でした。  
保護者、地域、学校開放の方々  
約40名程が参加し落ち葉拾い開始。

普段より庁務手の方が学校の周りをきれいにしてくれているためか思いのほか落ち葉が少ない(!?)と感じながら落ち葉を集めていきます。

熊手、ブロワーで集めた落ち葉を袋につめていくと、たまるたまる。  
あっという間に1袋、2袋…  
子供たちは寒そうにしながらもみんなでわちゃわちゃ楽しそうに袋いっぱい落ち葉を集めていました。

集めた落ち葉は、校舎脇の”カブトムシのすみか“へ貯めていきビオトープ（野生生物が共存共生できる、自然な生態系が保たれた空間）に返します。  
子供たちの学習の場となったり、野菜を育てるための肥料となったりするそうです。

自然に囲まれた荒幡小学校。他校に比べ落ち葉も多いのかな…  
なんて会話をしながら落ち葉集め終了。  
参加して下さった保護者の皆さんも開始時は凍えるような寒さでしたが、終了時にはうっすら汗が滲むほど体もぼかぼかになりました。

集めた落ち葉で焼き芋作りができたらいいなあと思う広報なのでした。

